

トラック運送事業の 長時間労働改善に向けた パイロット事業実施結果

0.対象集団の概要

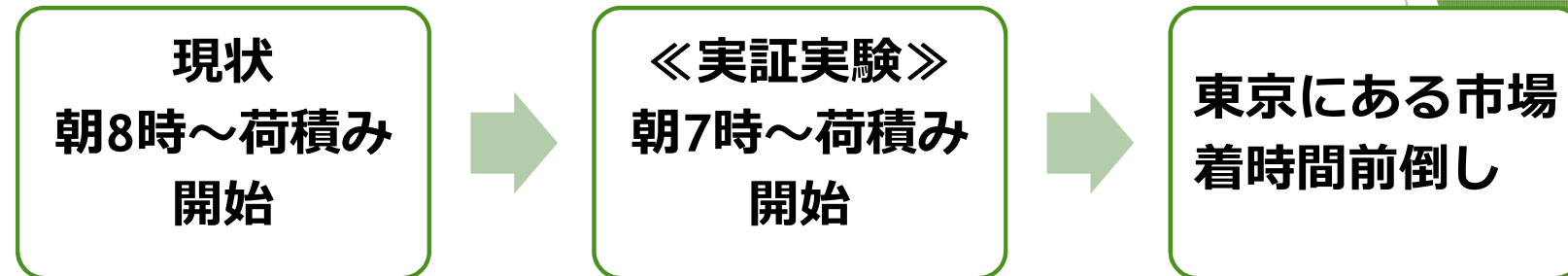
- ▶ 対象集団は「青森～東京都所在の市場間」の農産物を配送しており、閑散期は週1,2便、繁忙期は1日1,2便の運行を行っている。

区分	名称	所在地	主な荷の種類	備考
発荷主	十和田おいらせ 農業協同組合 (以降「JA」)	〒034-0081 青森県十和田市西十三番町4-28	農畜産物	組合員：11,978名
運送事業者	中長運送(株)	〒039-2504 青森県上北郡七戸町寒水39-2	農産物・冷凍食品・家電・その他日用品	保有車両数：33台 ドライバー：40名 平均年齢：49歳
着荷主	東京都所在の市場	—	青果卸売業	—
選定理由等	・青森県の主要産業である野菜類等の輸送に係る集団を対象 ・着荷主は首都圏等であり、長距離輸送に係る拘束時間の実態が見られる			
事務局	・青森労働局 労働基準部監督課 ・青森運輸支局 輸送・監査部門 ・（公社）青森県トラック協会			

1.パイロット事業内容

実証実験期間：平成28年11月1～30日の間

(1)朝積み時間の前倒し



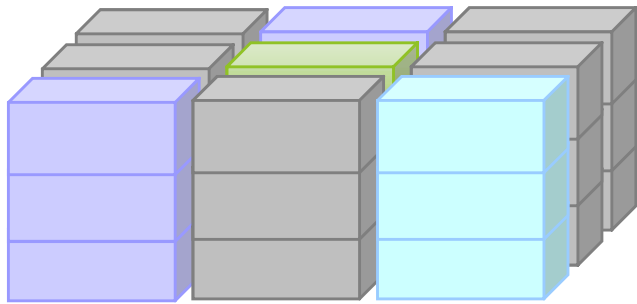
		対象運行前日	対象運行当日
JA	通常運行 NO 朝積み前倒し可否検討 → 朝積み前倒し運行連絡	該当集荷倉庫解錠者決定	
中長運送(株)		ドライバー、荷役人員確保、運行計画	7時荷積み開始 → 運行
東京都所在の市場	発注依頼		検品

1.パイロット事業内容

(2)配送先別の荷積み分け・整理

現状

配送先ごとの仕分けができていない積み荷、または積み荷されていてもどの山が該当するか不明な積み荷が存在する



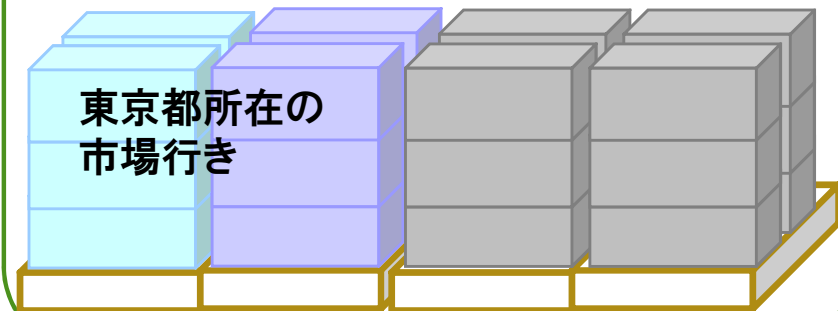
《実証実験》

配送先ごとに積み荷を仕分けして、「配送先」を明確にする

⇒ご担当：JA

青果品がどこにあるか不明な青果品がないか荷役前に確認する

⇒ご担当：中長運送



1.パイロット事業内容

(3)1運行の荷受け先削減

現状

複数の荷受け先に荷降ろしをしているため、その都度、荷受け先の手待ちや荷役に時間を要している。

JA荷積み

荷受け先1：〇〇市場

荷受け先2：首都圏〇〇センター

荷受け先3：東京都所在の市場

※特に繁忙期は1箇所荷受け先が削減されるだけで拘束時間の大幅な短縮が見込まれる



《実証実験》

・ 1～2箇所の荷受け先とし、荷受け先の削減をする。

JA荷積み

荷受け先1：東京都所在の市場

1.パイロット事業内容

(4)パイロット事業の実施内容

	パイロット事業内容	パイロット事業の実施内容
朝積み時間の 前倒し	・朝6時から荷積みを開始し、市場への到着時刻を早める。 ※全ての集荷先での実施は困難（一部の集荷先で実施予定）	・朝7時から荷積みを開始し、市場への到着時刻を早めた。 ⇒2運行で実施
配送先別の 荷積みの区 分け・整理	・配送先ごとに、分かり易く積荷を分けておく。 ※全ての集荷先での実施は困難（一部の集荷先で実施予定）	・配送先ごとに、分かりやすく積荷を分けた。 ⇒1運行で実施
1運行の荷受 け先削減	・1運行の配送先削減。 ※全ての運行での実施は困難（一部スポット的な運行で実施予定）	・11月は全体的に野菜の量が少ないため運行数が減少することで1運行の荷受け先が増加する結果となった。 ⇒実施できず 〈繁忙期〉 運行本数が多い →配送先a,b →配送先c,d →配送先e,f →配送先g,h 〈閑散期〉 運行本数が少ない →配送先a,b,c,d →配送先e,f,g,h